

随意契約結果及び契約の内容

| | | | |
|-----------------------------|--|--|--|
| 業 務 の 名 称 | R 5 自動運転安全性検討他業務 | | |
| 業 務 概 要 | 本業務は、各河川国道事務所等が実施する路車協調システム実証実験について取りまとめなどを行い、交差点センサの機能等を検討し、一般道でのレベル4自動運転サービスの実現に資すること及び、自転車走行環境整備に関する資料のとりまとめを行い、自転車施策の取組みの継続性等を評価することを行うものである。 | | |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地 | 支出負担行為担当官 関東地方整備局長 藤巻 浩之 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1 | | |
| 契 約 年 月 日 | 令和5年12月21日 | | |
| 契 約 業 者 名 | R 5 自動運転安全性検討他業務道路新産業開発機構・大日本ダイヤコンサルタント設計共同体 | | |
| 契 約 業 者 の 住 所 | 東京都文京区関口1丁目23番6号 | | |
| 契 約 金 額 | 39,985,000 円 (税込み) | | |
| 予 定 価 格 | 39,985,000 円 (税込み) | | |
| 随意契約によることとした理由 | 本業務を遂行するためには、高度な技術力や経験を必要とすることから、配置予定技術者の経験及び能力に加え、「過年度実施した実証実験での課題を踏まえ、交差点センサの実運用に向けた検討手法」について技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式(拡大型)により公募を行ったところ、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。 技術提案書を審査した結果、R 5 自動運転安全性検討他業務道路新産業開発機構・大日本ダイヤコンサルタント設計共同体は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の経験・能力を備えており、また、「実施方針・実施フロー・工程計画・その他」及び「特定テーマ」に係る技術力を備えていると認められる。 | | |
| 業 務 場 所 | 関東地方整備局管内 | | |
| 業 種 区 分 | 土木関係建設コンサルタント業務 | | |
| 履 行 期 間 (自) | 令和5年12月22日 | | |
| 履 行 期 間 (至) | 令和6年6月28日 | | |
| 備 考 | 会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号 | | |
| 備考 | 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。 | | |